

蔵王山の火山活動解説資料

仙 台 管 区 気 象 台
火山監視・情報センター

蔵王山では、11 月 18 日から 19 日にかけて火山性微動が 4 回発生し、規模の大きなものも含まれるなど、引き続き火山活動に高まりがみられます。

過去の活動期には、突発的な噴気孔の生成や、火山ガスの噴出等の現象があったことから、登山等で火口に近づく際には十分注意してください。

平成 19 年 12 月 1 日に噴火予報（平常）を発表しました。その後、予報事項に変更はありません。

○ 活動概況

・噴気など表面現象の状況（図 1～3）

本日（20日）陸上自衛隊の協力により実施した上空からの観測では、御釜周辺に噴気及び地熱域¹⁾はみられず、湖面に変色等の変化も認められません。また、前回の上空からの観測（2014年 1 月 20 日：陸上自衛隊の協力による）と比較して、丸山沢噴気地熱地帯の噴気と地熱域に大きな変化はみられません。

遠刈田温泉（山頂の東約13km）及び上山金谷（山頂の西約13km）に設置している遠望カメラによる観測では、噴気は認められていません。

・地震や微動の発生状況（図 5、図 6）

11月18日から19日にかけて、火山性微動が 4 回発生しました。このうち、19日21時49分頃に発生した微動（継続時間約 7 分30秒、最大振幅4.3 $\mu\text{m/s}$ [坊平観測点] ）は、2013年 1 月以降発生している微動と比較して、規模が大きなものでした。また、18日15時13分頃に発生した微動は、周期の長い波形が含まれていました。

火山性微動は、2014年 8 月に 3 回、9 月に 2 回、10月に 4 回、11月に 4 回（20日15時現在）発生するなど、8 月以降発生頻度が多い状況となっています。火山性地震は、8 月にやや多い状況となりましたが、それ以降は概ね少ない状況で経過しています。

蔵王山では、昨年（2013年）1 月に火山性微動が発生して以降、火山性地震や火山性微動の活動がやや活発な状況が継続しています。

・地殻変動の状況（図 7）

坊平観測点（山頂の南西約 5 km）の傾斜計²⁾では、19日21時49分頃の火山性微動の直前にわずかな南東（山頂の南側）上がりに変化し、発生直後に南東下がりの変化がみられました。

気象台では火山活動を注意深く監視しています。今後、更なる活動の活発化がみられる場合には、噴火警報等を発表します。

1) 赤外熱映像装置による。赤外熱映像装置は物体が放射する赤外線を検知して温度分布を測定する測器です。熱源から離れた場所から測定することができる利点がありますが、測定距離や大気等の影響で実際の熱源の温度よりも低く測定される場合があります。

2) 火山活動による山体の傾きを精密に観測する機器。火山体直下へのマグマの貫入等により変化が観測されることがあります。

この火山活動解説資料は、仙台管区気象台のホームページ（<http://www.jma-net.go.jp/sendai/>）や、気象庁ホームページ（<http://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/volcano.html>）でも閲覧することができます。

この資料は気象庁のほか、国土地理院、東北大学のデータを利用して作成しています。

本資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の「数値地図50mメッシュ（標高）」を使用しています（承認番号 平23情使、第467号）。

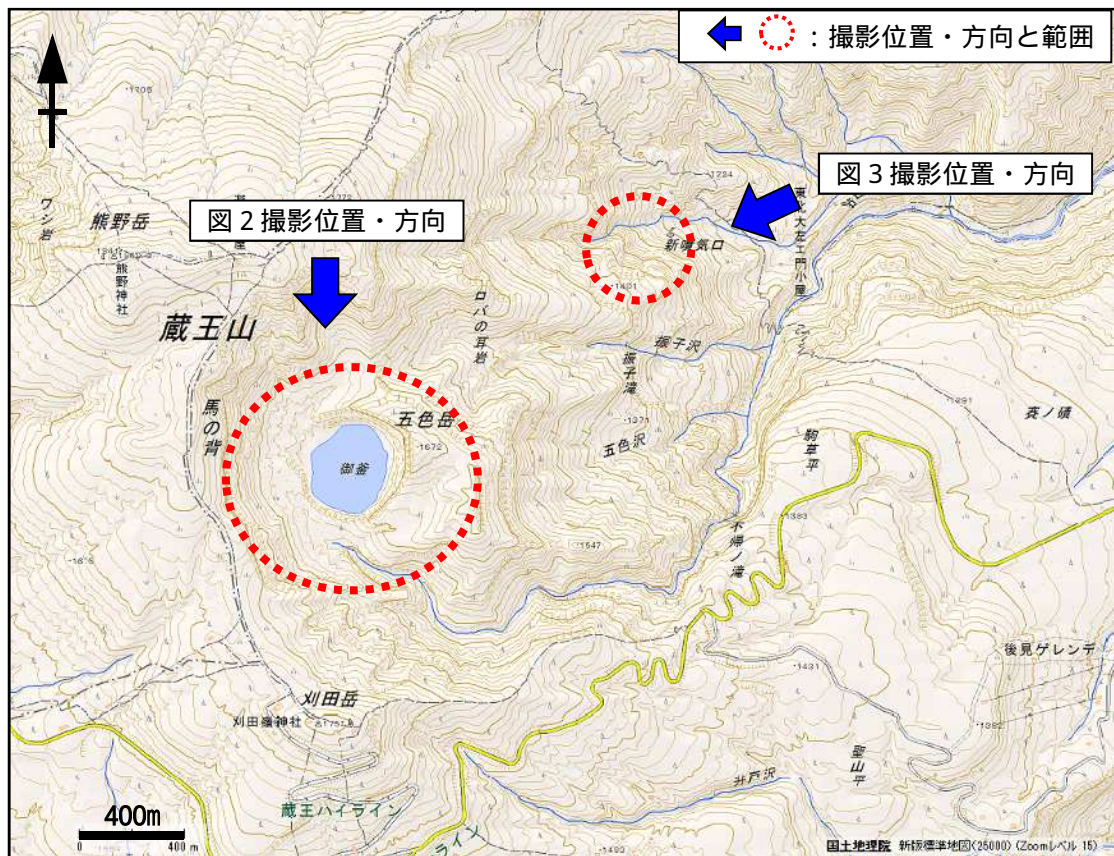


図1 蔵王山 御釜及び丸山沢周辺の状況及び地表面温度分布¹⁾ 撮影位置・方向と範囲

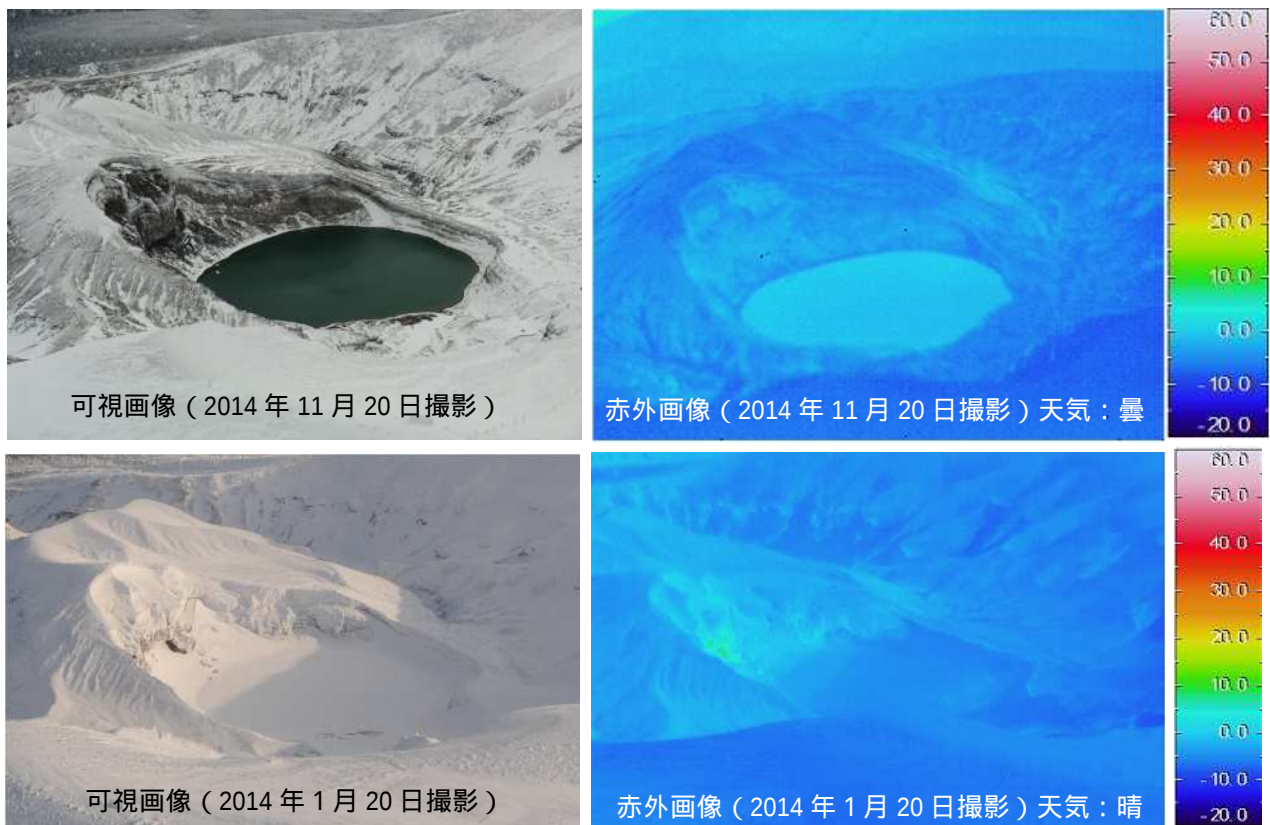


図2 蔵王山 御釜の状況と地表面温度分布

- ・御釜とその周辺に噴気、地熱域は認められません。
(前回、周囲より温度の高い部分は、岩等が日射により温められたことによるものです。)

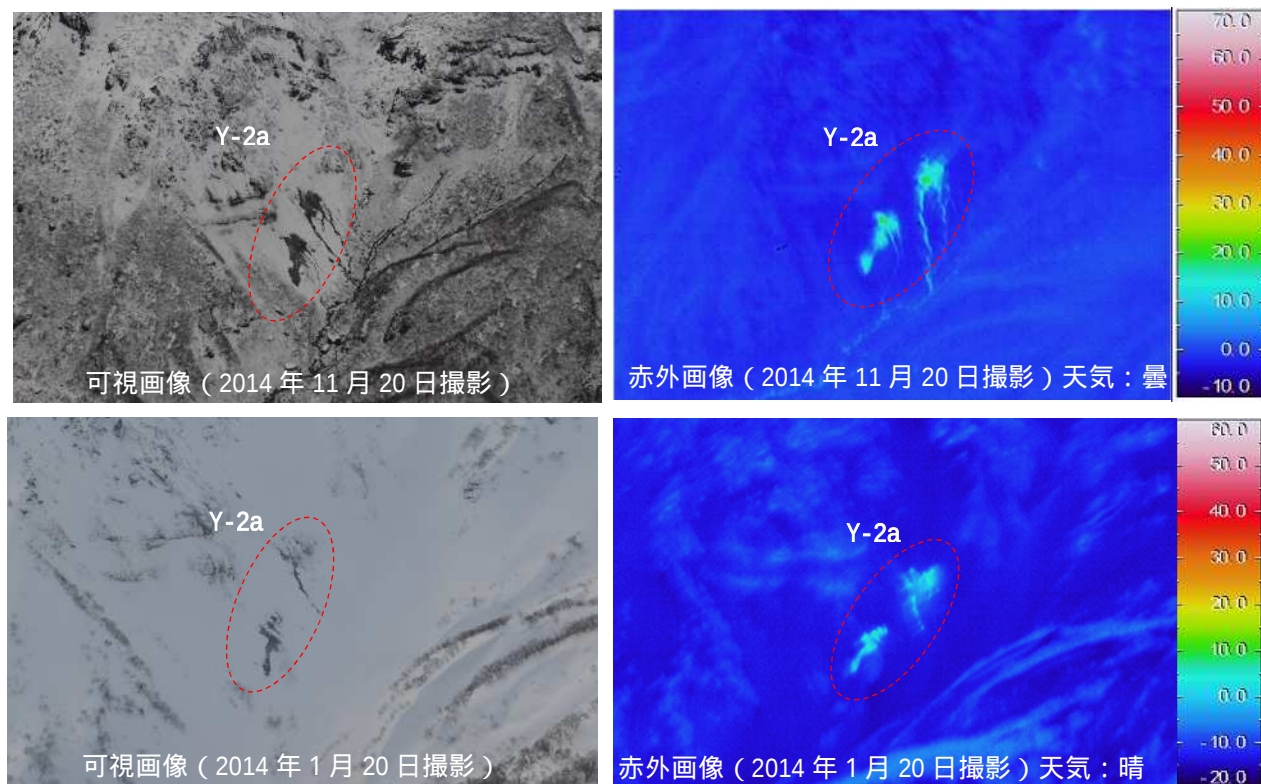


図3 蔵王山 丸山沢噴気地熱地帯 (Y-2a) の状況と地表面温度分布

- ・噴気の高さは20～30mで、前回と比較して変化は認められません。
- ・地熱域の状況にも特段の変化は認められませんでした。

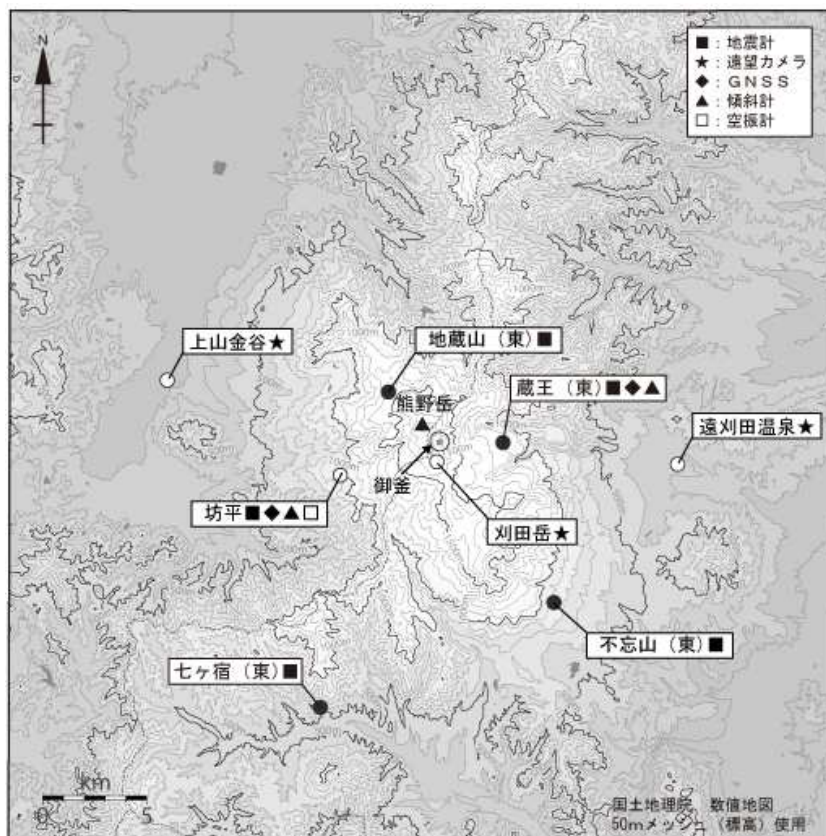
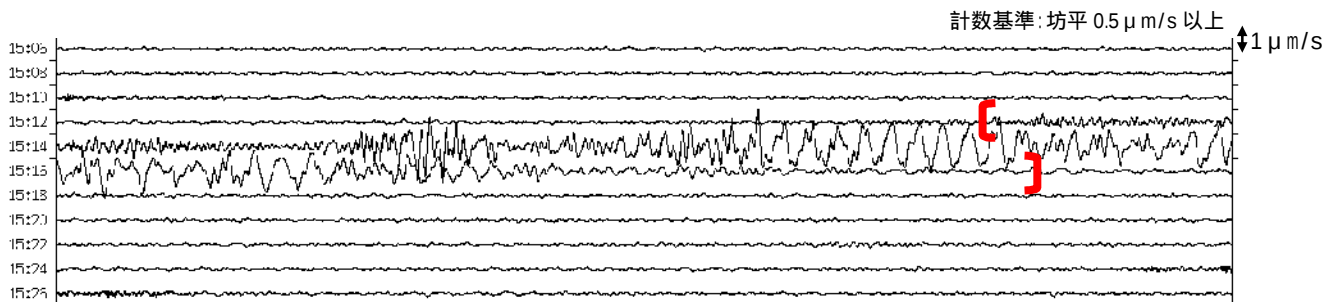


図4 蔵王山 観測点配置図

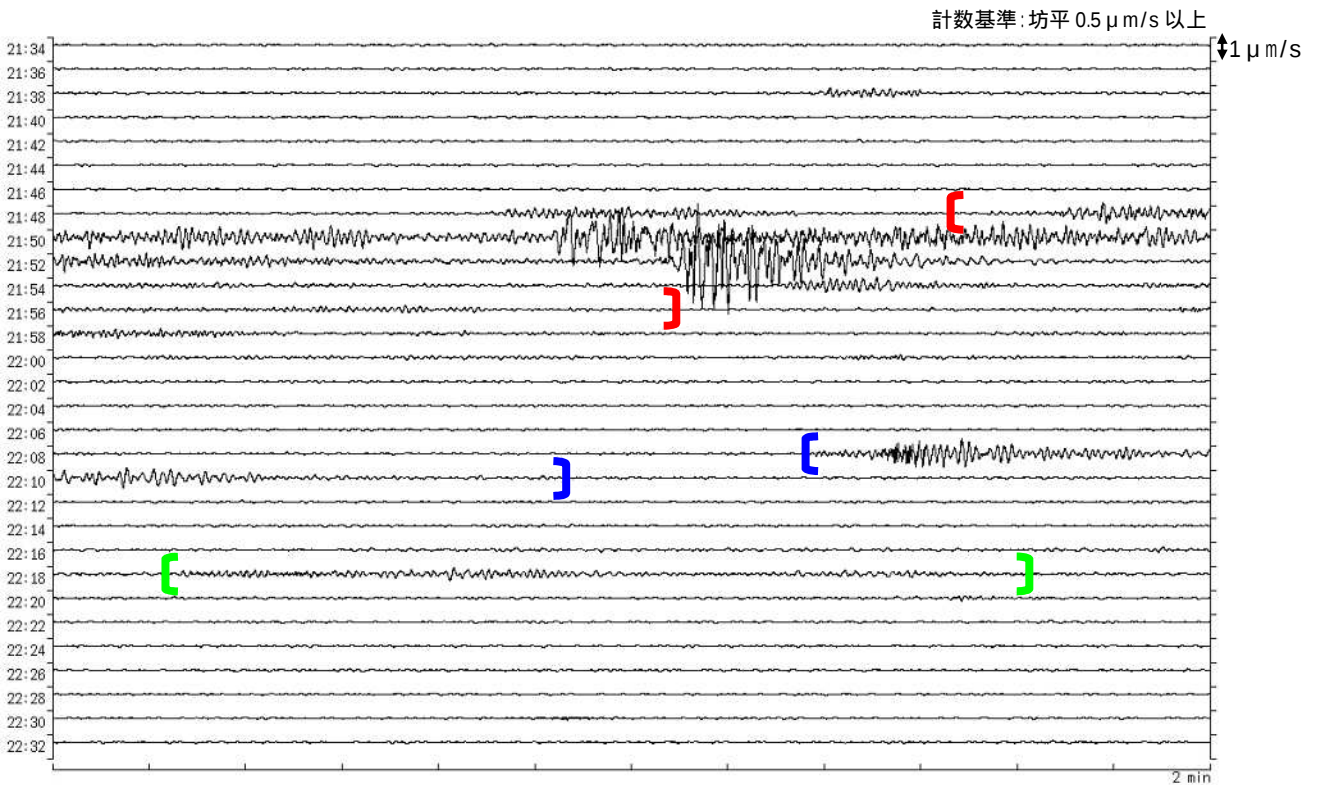
小さな白丸(○)は気象庁、小さな黒丸(●)は気象庁以外の機関の観測点位置を示しています。

(東)：東北大学



2014 年 11 月 18 日 15 時 06 分 ~ 15 時 28 分

- ・波形は上下成分
- ・ [] が火山性微動
- ・ この火山性微動では、周期の長い波形が含まれていました。



2014 年 11 月 19 日 21 時 34 分 ~ 22 時 34 分

- ・波形は上下成分
- ・ []、[]、[] が火山性微動
- ・ この期間、火山性微動を 3 回観測しました。

図 5 蔵王山 坊平観測点での火山性微動の発生状況

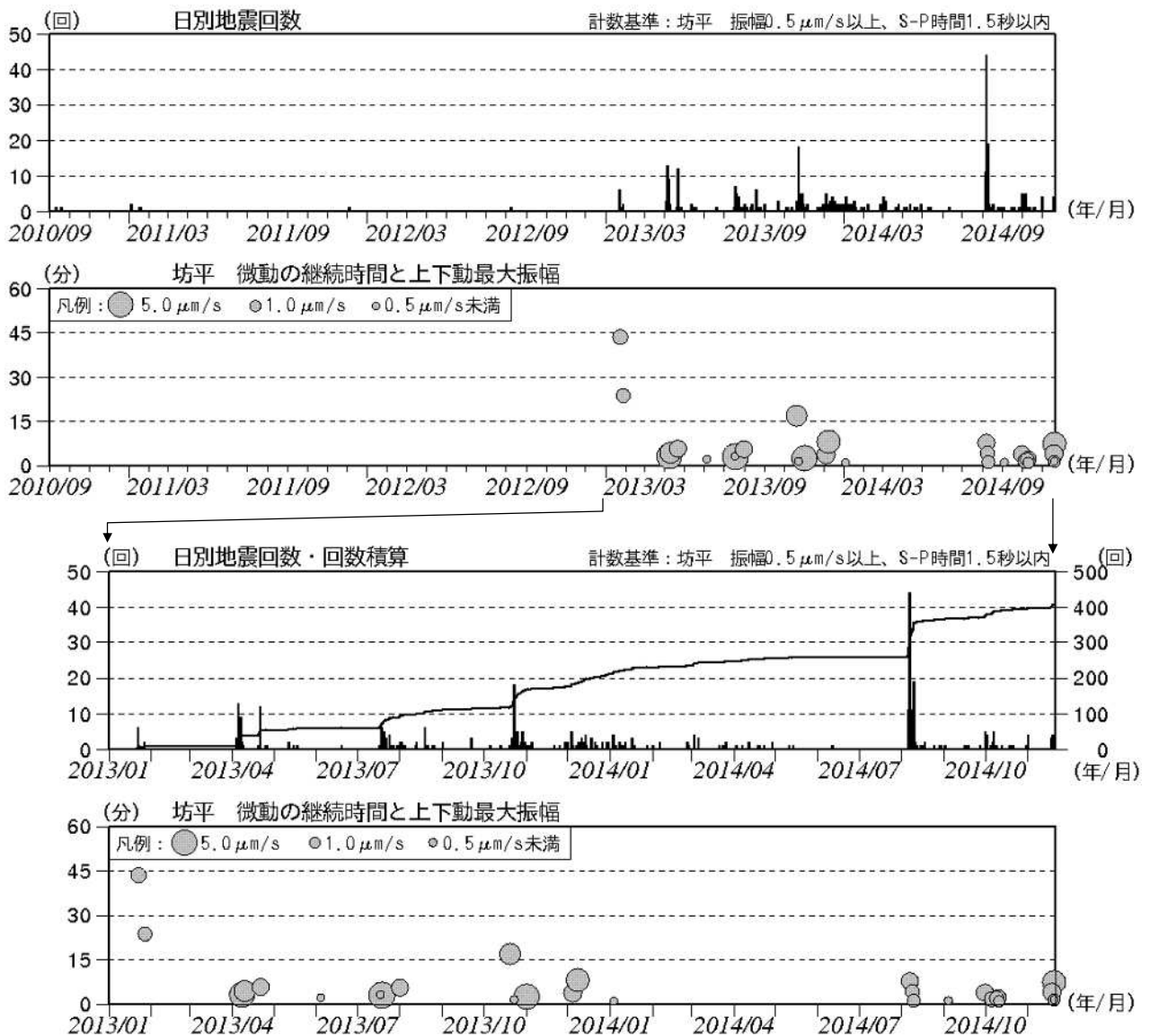


図6 蔵王山 火山活動経過図(2010年9月～2014年11月20日15時まで)

- ・2010年9月1日から観測を開始しました。
- ・回数は速報値で精査後修正される可能性があります。

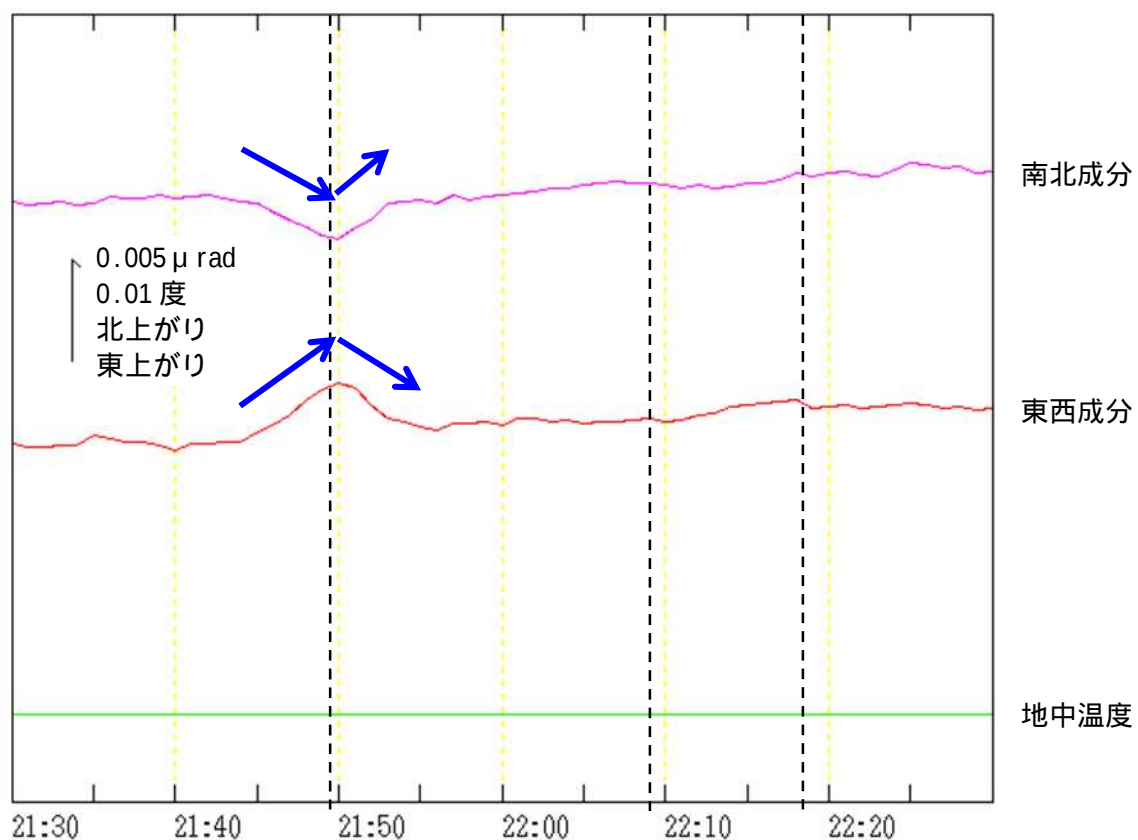


図7 蔵王山 坊平観測点での傾斜変動(2014年11月19日21時30分~22時30分)

- ・ 黒破線は火山性微動の発生時を示します。
- ・ ➡ は、傾斜変動を示します。